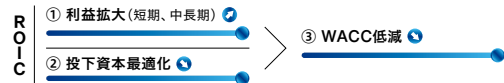


MANAGEMENT CYCLE

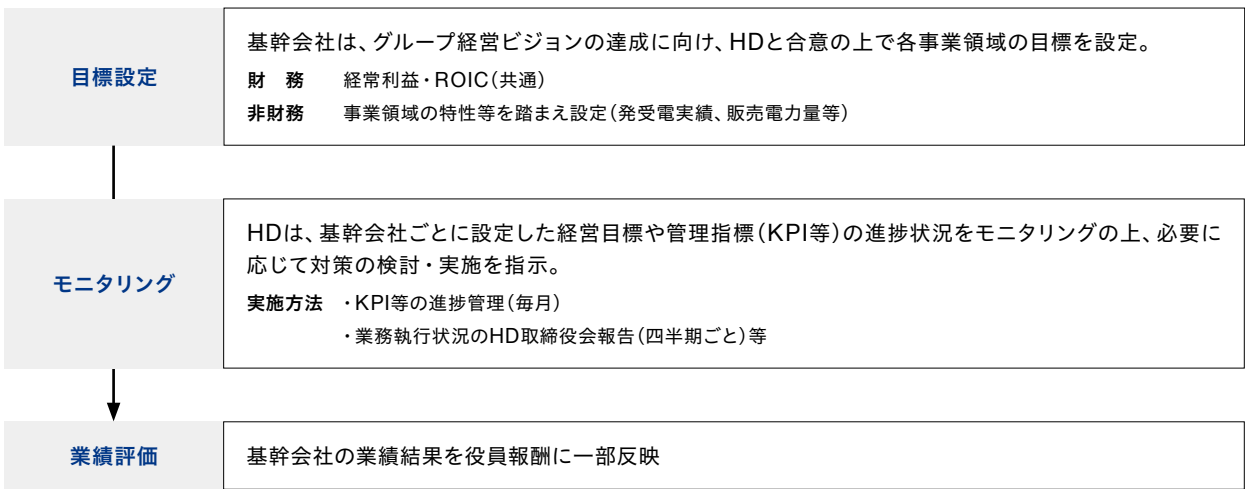
自律性と全体最適を両立する経営管理サイクル



基本的な考え方

グループ全体最適の観点から、キューデンホールディングス（以下、HD）は経営戦略の策定と監督に特化し、各基幹会社はそれぞれの事業特性に応じて自律的かつ迅速な事業運営を担います。HDは、目標設定、モニタリング、業績評価により統制機能を発揮するとともに、経営資源の最適配分や戦略の機動的な見直しを行うことで、各社の自律的な事業運営を推進しつつ、グループ経営の最適化を図ります。

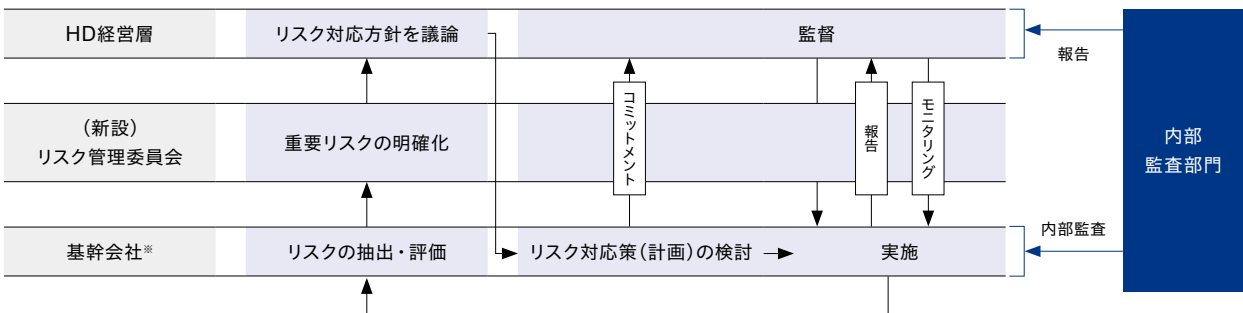
経営管理サイクルの全体像



リスクマネジメント

純粋持株会社体制への移行を機に新たに「リスク管理委員会」を設置し、グループ全体の重要リスクを横断的に把握・評価するとともに、各基幹会社のリスク対応状況を継続的にモニタリングします。また、リスク管理委員会での議論を踏まえ、各基幹会社社長がHD社長にリスク対応策をコミットすることで実効性を高めるなど、リスク管理の更なる強化を図ります。

リスクマネジメント体制



※ 基幹会社は、事業領域内 (関連グループ会社含む) のリスクマネジメントを実施

リスク管理委員会の新設

項目	内容	
構成	委員長：HD社長 委員：HD関係役員、基幹会社関係役員	
開催	原則として年2回	
具体的な審議事項	① リスク評価	グループ全体の重要リスクを明確化し、事業への影響度を評価
	② リスク対応策の確認	各基幹会社が策定したリスク対応策の妥当性を確認
	③ リスクのモニタリング	リスク対応の進捗や環境変化、新たなリスクの発生状況の継続的な把握・監視

当社グループが認識する主なリスクは、サステナビリティレポート P.101